



青森の豊かな自然を未来の子どもたちへ

地球温暖化ストップ! アクション

『地球温暖化』とは

地球温暖化のメカニズム

太陽からの光 大気(温室効果ガス) 熱

熱を吸収 熱をもっと吸収

約200年前の地球 現在の地球

産業革命が始まった頃の二酸化炭素の濃度は約280ppmでした
2013年には二酸化炭素の濃度が400ppmを超えてしまいました

※全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト(<http://www.jccca.org/>)の図を参考に作成

大気中の二酸化炭素などの温室効果ガスが増え、地球の気温が上昇する「地球温暖化」。このまま地球温暖化が進むと自然界のバランスが崩れ、さまざまな被害が出てしまいます。

『地球温暖化』が進むとどうなる?

豪雨・洪水被害

地球の気温が上がると大気中の水蒸気が増え、雨が降りやすくなります。短時間での強い雨が增えることにより、洪水や土砂災害の危険が高まります。

健康被害

気温上昇によって熱中症被害が増えるほか、感染症を運ぶ虫が住みつく可能性が高まり、感染症被害のリスクも増加します。

農作物の不作

気温上昇による米の品質低下や野菜の生育不良、りんごの日焼け果の発生など、私たちの食卓にも大きな影響を及ぼします。

生態系崩壊

気温や海水温の上昇により、多くの海洋生物の成長や繁殖に影響を及ぼしたり、気候の変化に適応できない生物が減少・絶滅するリスクが高まります。

今すぐできるこんな対策

自然災害に備えて「適応」をはじめよう

地球温暖化の影響により、自然災害が発生する危険性が高まります。いざ災害が起きたときのために、家庭でできる備えを考えてみましょう。



いつでも避難できるよう防災グッズを用意する

災害時にすぐ避難できるよう、食料品や充電器などを入れた非常用持ち出し袋を準備しましょう。

天気予報や防災アプリを活用する

被害を未然に防ぐため、防災や気象の情報を取得できるアプリなどをダウンロードしておきましょう。



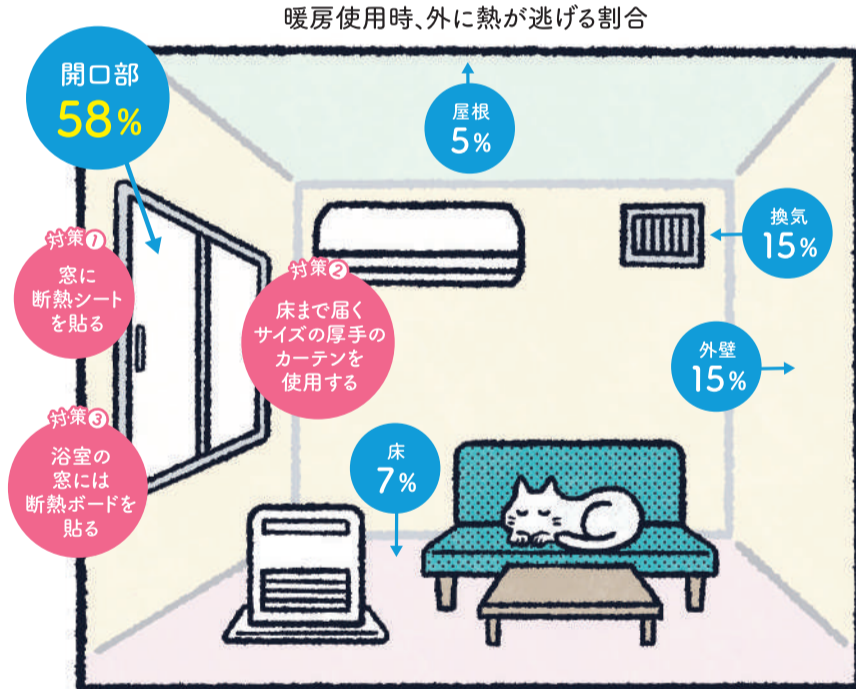
避難場所や避難経路を確認する

自宅や職場周辺にある避難場所・経路を地図で確認しておけば、災害時に慌てず行動できます。



厳しい冬を快適に! 省エネ&節約の「住まいの断熱」

住宅から出ていく熱の58%は窓などの開口部から逃げていきます。窓の断熱を見直して、省エネ&暖かな冬を過ごしましょう。



出典:一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会

10月は『スマートムーブ通勤月間』!

二酸化炭素の排出量を減らした環境に優しい移動方法「スマートムーブ」。10月は「スマートムーブ通勤月間」です。皆さんも、できる範囲で徒歩や自転車、公共交通機関で通勤して、いつもの街の違った一面を発見してみませんか。

知事も徒歩で登庁!



例えばこんなスマートムーブ

- 電車やバスを積極的に利用しよう
- 近い場所へは徒歩・自転車で
- 自動車の運転はエコドライブで

令和3年度のスマートムーブ通勤月間の実施結果

参加事業所 県内142事業所

参加人数 22,046人

CO2削減 82,873kg

車の乗り方にもひと工夫! エコドライブ10のすすめ

- ① 自分の燃費を把握しよう
- ② ふんわりアクセル「eスタート」
- ③ 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転
- ④ 減速時は早めにアクセルを離そう
- ⑤ エアコンの使用は適切に
- ⑥ ムダなアイドリングはやめよう
- ⑦ 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
- ⑧ タイヤの空気圧から始める点検・整備
- ⑨ 不要な荷物はおろそう
- ⑩ 走行の妨げとなる駐車はやめよう



詳しくは県庁HP スマートムーブ 検索

環境政策課 ☎017-734-9243

出典:エコドライブ普及連絡会「エコドライブ10のすすめ」